

五臓性格学

1.心

○主神（神は、精神・思惟活動の中枢）

○在心為喜

充実：神志明晰、思惟敏捷、精神充実、楽天的、陽気、快活、積極的、自由奔放、天真爛漫、行動的、あきらめがよい、おしゃべり、有り難がる、屈託がない、無邪気、

きやつきや、けらけら、

〔心虚〕

善驚(臆病、勇気がない、気迷い症、胸騒ぎ、不安感)

神疲乏力(気力がない、意欲がない)

孤独退縮(孤独感、しり込み)

多疑(疑い深い)

懶言(寡黙、口数が少ない)

〔心火上炎〕

煩燥不安(陽気、楽天的、はしゃぐ、落ち着きがない)

情緒煩乱(瞬間湯沸器、自慢、鬨争的だが持続せず、感情的、自己中心、傍若無人、わがまま、空想的)

善笑失常(笑い上戸)

語言錯乱(おしゃべり、嘘つき)

2.肝

○象魂（魂は、理性、思惟・判断・意志）

○在志為怒

〔充実〕

理性(頭脳明晰、先見の明、道徳を尊ぶ、倫理的、規則的、秩序の維持)、

いそいそ、からっと、きっぱり、きびきび、はきはき、きりっ、きりり、さっぱり、さらり、しっかり、しゃきしゃき、すっぱり、すばすば、てきばき、はきはき、

思惟(深慮遠慮、冷静沈着)、

くつきり、サッサ、

判断(大胆細心、進取の気性、実行力)、

ばりばり、

意志(意志が強い、覇気、責任感)

シャン、スカッ、すつきつ

〔肝気鬱結〕

精神抑鬱：ゆううつ、ゆううつ感、おっくう、意欲がわかない、興味がわかない、自信喪失、消極的、悲観的、取り越し苦労。

いらいら、くさくさ、くしゃくしゃ、むしゃくしゃ、ぐしゃぐしゃ、じりじり、

鬱々不楽：孤独、面白くない、楽しくない、気が滅入る、寂しい、心許ない、晴れ晴れしない、申し訳ない、沈黙寡言、

くよくよ、

多疑善慮：心配、疑い深い、あせる、真面目、繊細、几帳面、自分に厳しい、

理性異常：理屈っぽい、くどい、理数系が好き、批判的、権威的、支配的、一言居士、人をやり込める、切り込んでくる、割り切

れないと承知できない、どなる、やせ我慢、潔癖、癩性、身なりがきちんとしている、

かちかち、がちがち、かちっと、かっちり、かりかり、きつきち、きちんと、きっちり、きりきり、けんけん、ずけずけ、ずばずば、ちまちま、つかつか、つん、つんけん、つんつん、とげとげ、ぬけぬけ、ぶつぶつ、ふん、むすっ、むずむず、むっ、むっつ、むっつり、

思惟異常：心がせわしい、おせっかい、小言幸兵衛、きれい好き、整理癖、一日に何度でも顔を洗う、起伏が多い、

くくだ、くどくど、ぐだぐだ、こせこせ、こちこち、こちんこちん、せかせか、そそくさ、ねちねち、ねっちり、ねっとり、ねとねと、ばたばた、ぶりぶり、むかむか、むしゃくしゃ、むらむら、

判断異常：むら気、気が多い、内弁慶、

こちょこちょ、ちょこちょこ、ほいほい、まごまご、

意志異常：やせ我慢、とことんやり抜く、固執性、熱中、凝り性、心の切り替えができない、

先入観：気がつく、勘が鋭い、呑み込みが速い、返事が早い、独善的、偏見、自信過剰、

欲哭：自責感、罪悪感、悲しみ泣く、

急躁：イライラ、単刀直入、即決主義、せっかち、せかせか歩く、

ソワソワ、やきもき、

〔肝気上逆〕

急躁易怒：怒りっぽい、腹が立つ、いらだつ、強情、勝ち気、気が短い、癩癩持ち、雷親父。

キー、

狂躁不寧：自我意識過剰、陽気、我が強い、強情、勝ち気、気が強い、鼻っ柱が強い、意気込む、やり手、気負う、負けん気、人に任せられない、人の意見を入れない、出しゃばる、わがまま、目を怒らせる、俺が俺が、抵抗する。

叫罵不休：どなる、切り込む、人を攻撃する。

〔肝陰血虚証〕

虚煩：落ち着きがない。

易驚惕・善恐：臆病、不安。

おたおた、おどおど、こせこせ、へこへこ、

3.脾

○蔵意（意は、思考・記憶・注意・推測。）

○在志為思

〔充実〕主体性、太っ腹、思慮深い、人の話をよく聞く、リーダーシップ、ふところが深い、鷹揚、保護的、愛情豊か、思いやり。

ザックバラン、ノーノー、

〔脾虚〕

常多思慮：くよくよ考える、過度な親切、過度な干渉、決断力がない、自信欠如、自負心欠如。

いじいじ、うじうじ、うじゃうじゃ、うだうだ、おずおず、

神疲怠惰：お人よし、怠け者、おっくう、出たがらない、主体性がない、意欲がない、はっきりしない、根気がない、反応が鈍い、表情に乏しい。

おっとり、ぐずぐず、ぐたり、ぐにやぐにや、ぐにやり、ぐんなり、ぐんにやり、げっそり、しなしな、でれでれ、なよなよ、のらくら、のさくさ、のろり、のんびり、ぼけっ、ぼけっ、ぼさっ、もじもじ、もたもた、やんわり、ゆったり、

懶言：口数が少ない、へどもど、

ひそひそ、

意：注意力がない、

ふあつ、ふんわり、

四肢無力：ふにゃふにゃ、ふわり、へなへな、へとへと、へろへろ、

〔脾虚湿困〕

頭身困重：面倒くさい、怠け者、おっくう。

表情：呆板、表情に乏しい。

だらり、たらん、のったり、

〔胃家熾盛〕

心煩不安臥：陽気、楽天的、落ち着きがない。

暴怒罵声：怒りっぽい、すぐどなる、激しやすい。

狂乱妄為：騒がしい、せわしく動きまわる、移り気、酒を飲むとすぐ裸になる。

多言歌詠：おしゃべり、歌い出すと止まらない。

4.肺

○蔵魄（魄は、先天的感覚・運動能力。）

○在志為憂

〔充実〕 礼儀正しい、よく気がつく、義理をわきまえる、義理堅い、客観的な判断、理性的、能率的、沈着冷静、的確な判断力。

〔肺虚〕

憂：悲観的、鬱々として楽しまない、よく泣く、気にかける、消極的、退嬰的、人に背かれると憎しみの心が起こる。

しおしお、しんみり、めそめそ、

魄：にぶい、不注意、おっちょこちょい、冷たい、人間性に欠ける、

あたふた、うっかり、ぼやっ、ぼんやり、

神疲：気力がない。

ほんわか、

懶言少気：口数が少ない、ほそほそ、ぼそぼそ、ぼそり、

多疑善慮：猜疑心、打算的、感じやすい、嫉妬、ねたみ、皮肉や。

5.腎

○蔵志（志は、意志・信念・記憶・情緒・情感。）

○在志為恐・作強之官。

〔充実〕

信念がある、意志が強い、活動力持続、着実、自尊心、知者、知謀、恐れぬ、勇気。

〔腎虚〕

作強力低下（よれよれ）。

精神萎靡：根気がない、忍耐力がない、面倒くさい、意志薄弱、人の意のまま、動作緩慢、ものぐさ。

怠惰：反応遅鈍、表情がにぶい、意志が弱い、言語の首尾が一貫しない、理解力、計算力、分析能力・総合能力・批判力・創造力・記憶能力の低下。

蔵：利己主義、自分だけよければよい、頑固、手前勝手、物惜しみ、けち、出し惜しみ、がめつい。

恐：恐れる、強迫観念、用心深い、臆病、引っ込み思案、警戒心、人を怖がる、愚痴っぽい。

腰膝酸軟無力：とぼとぼ、よたよた、よぼよぼ、よろりよろり、